

島根県産哺乳類短報

大畑 純 二*

Short Reports on Mammals in Shimane Prefecture.

Junji Ohata

1. オヒキコウモリの飛翔

2006年10月下旬頃から、20時くらいになると三瓶山北の原にある島根県立三瓶自然館の上空をチッ・チッ・チッという高い声を発しながら飛翔する動物がいるという情報を同自然館職員から得たのが最初である。オヒキコウモリ *Tadarida insignis* (Blyth, 1861) と考えられたため、11月3日20時頃、バットディテクターを空に向けて調べたところ、20KHz前後のチャッ!・チャッ!・チャッ!・チャジ!という強い濁った感じの音声を一定のリズムで繰り返し発しながら飛んでいた。この鳴き声は毎年10月下旬になると聞こえ始め、11月下旬頃まで聞かれることがわかった。2007年11月7日20時頃にバットディテクターで捕らえた音声は、チュク・チッ!、チュク・チッ!、チュク・チッ!と連続的に発するものだった。オヒキコウモリと思われる音声は2008年11月にも確認されており、毎年同じ季節に聞かれている。

2. 昆虫捕獲用トラップ (フィットトラップ) で誤捕獲されたテングコウモリ2例

2006年11月15日、島根県中山間地域研究センター・森林林業部森林保護グループ主任研究員の福井修二氏から、テングコウモリ *Murina leucogaster* Milne-Edwards, 1872の死体2点の提供があった。同氏が、出雲市佐田町佐津目のスギ植林地(巻き枯らし試験林)内に設置しておいた害虫調査用プラスチック製フィットトラップの水を入れた受け皿に落ちて死んでいたもの。収集日は、2006年9月8日(8月30日から9月8日まで設置したトラップ)と、2006年9月22日(9月8日から9月22日まで設置したトラップ)で、同じ

場所に仕掛けられた同じトラップで得られたものである。

3. アライグマ *Procyon lotor* (Linnaeus, 1758) の轢死体2例と目撃例

①成獣♂轢死体(体重=8.25Kg)

収拾年月日; 2006年11月16日

収拾場所; 大田市三瓶町野城三瓶ダムサイト野城大橋上(県道大田-佐田線の大邑農道富山入口付近)

収拾者; 大畑純二

収蔵場所; 島根県立三瓶自然館(本剥製にして展示中)

②成獣轢死体(推定体重=3~4Kg, 若い個体のようだった。)

目撃年月日; 2008年9月7日(朝)

目撃者; 大畑純二

目撃場所; 江津市黒松町国道9号線(黒松駅入口より約350m西)

死体は新しかったが、損傷が激しかったので収拾しなかった。

③アライグマ生体目撃例

目撃年月日; 2007年4月(情報2007年10月12日)

目撃者; 石本真氏

目撃場所; 浜田市国分町 県立浜田養護学校入口付近の国道9号線を歩行横断。

* 島根県立三瓶自然館, 〒694-0003 島根県大田市三瓶町多根 1121-8

The Shimane Nature Museum of Mt. Sanbe (Sahimel), 1121-8, Tane, Sanbe-cho, Ohda, Shimane, 694-0003, Japan